

2019年8月8日

各位

JFEシステムズ株式会社

JFEシステムズ、電子帳票システム「FiBridge®II」の最新版をリリース － RPA製品との親和性向上により、帳票業務の自動化をさらに促進 －

JFEシステムズ株式会社（東証二部 4832、本社：東京都港区、代表取締役社長 西崎 宏、以下 当社）は、自社開発・販売する電子帳票システム「FiBridge®II（ファイブリッジツー）」の最新バージョンである「Ver.5.4」を、2019年8月8日から販売開始いたします。

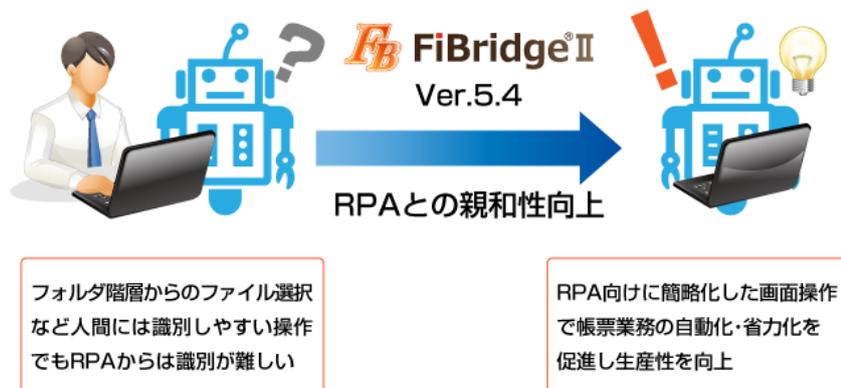
FiBridge®IIは、メインフレームやオープンシステムから出力される帳票データ（帳票イメージファイル）を長期保存・管理するソリューションです。

金融・製造・流通・サービス・公共など業界・企業規模を問わず、多数のお客様に採用いただいております。その信頼性とセキュリティ、レスポンス性能などを高く評価いただいております。

今回リリースした最新バージョンでは、業務の生産性を向上するツール「RPA（Robotic Process Automation）」との親和性を向上させ、FiBridge®IIの画面操作をRPAに記録する作業時間を大幅に短縮しました。

具体的には、RPAからFiBridge®II帳票データへのアクセスを容易にするため、人間は操作しやすい画面設計でも、RPAからは識別が難しい操作を見直し、RPA用に画面操作を簡素化する機能や、画面操作完了をRPAが検知する機能を新設しました。本改訂により、RPAを用いた帳票業務の自動化を促進し、お客様の生産性向上に寄与します。

当社は、今後もFiBridge®IIの機能向上を図り、お客様の業務効率化と働き方改革を支援してまいります。



「FiBridge®II（Ver.5.4）」RPAとの親和性向上イメージ

【電子帳票システム「FiBridge®II」について】

<https://www.jfe-systems.com/products/fibrbridge/fibrbridge.html>

当社が開発・販売する、11年連続シェア No.1 (*) の電子帳票システムです。

高速処理による帳票の即時閲覧や、高い拡張性を活かした全社帳票の集中管理を実現します。最小構成パッケージ定価 300 万円（税抜）から販売しています。

(*) 2007-2017 年度実績（金額 2007-2011, 2017 年度、数量 2009-2017 年度）

株式会社富士キメラ総研「パッケージソリューション・マーケティング便覧」「ソフトウェアビジネス新市場」

【JFEシステムズ株式会社について】 <https://www.jfe-systems.com/>

鉄鋼業界におけるシステム構築・運用で培った企画・構想力と技術力を活かし、多彩なサービスをお客様に提供しています。システムインテグレーション、アウトソーシング、コンサルティング、独自のパッケージ製品および様々な製品を組み合わせたソリューションの提供など、幅広いビジネスを展開しています。

・「FiBridge®」は、JFEシステムズ株式会社の登録商標です。

◆ プレスリリース・取材に関するお問い合わせ

JFEシステムズ株式会社 総務部 広報グループ

〒105-0023 東京都港区芝浦一丁目2番3号 シーバンス S 館（受付 18 階）

TEL: 03-5418-2406

・プレスリリース・取材に関するお問い合わせフォーム

https://f.jfe-systems.com/webapp/form/14482_alv_113/index.do

◆ 製品に関するお問い合わせ

JFEシステムズ株式会社 プロダクト事業部 営業部

TEL: 03-5418-2377

・製品に関するお問い合わせフォーム

https://f.jfe-systems.com/webapp/form/20206_exdb_37/index.do

以上